

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
01:上水道単独					
管路					
管路					
資材(1工区)本設					第 0001 号 明細表
	ポリエチレン管(融着接合管)φ150mm	EF受口付直管	本	47	
	ポリエチレン管(融着接合管)φ100mm	EF受口付直管	本	1	
	ポリエチレン管(融着接合管)φ75mm	EF受口付直管	本	1	
	ソフトシール弁(EF管対応型)φ150mm		個	1	
	不断水T字管(DCIP用・バルブ付)φ75mm×φ75mm	フランジ接合材1組含む	個	1	
	仕切弁ボックス(日本協円形1号)鉄蓋 情報5項目取付式	H=150 JWVA B 132	個	2	
	仕切弁ボックス(日本協円形1号)調整リング	H=50 JWVA K 148 PR25(K)	組	4	
	仕切弁ボックス(日本協円形1号)上部壁	H=150 JWVA K 148 RB25(A)	個	2	
	仕切弁ボックス(日本協円形1号)下部壁	H=300 JWVA K 148 RC25(C)	個	2	
	仕切弁ボックス(日本協円形1号)底板	H=50 JWVA K 148 PR25(S)	個	2	
	EF片受ベンドφ150mm×22°		個	2	
	EF片受ベンドφ150mm×11°		個	2	
	EF片受レギュレーサφ150mm×φ100mm		個	1	
	EF片受レギュレーサφ100mm×φ75mm		個	1	
	EFチーズφ150		個	2	
	EFフランジ短管(G型)φ75mm		個	1	
	管路識別マーカー杭		個	8	
	管表示テープ 埋設タイプ	150mm	m	244.8	
	融着接合管用鋳鉄製キャップ 離脱防止付φ150mm		個	1	
労務(1工区)本設					第 0002 号 明細表
	ポリエレン管据付工	径150mm	m	234.4	
	ポリエレン管据付工	径100mm	m	5.4	
	ポリエレン管据付工	径75mm	m	5	
	ポリエチレン管切断工	径150mm	口	2	
	ポリエチレン管継手工	径150mm 融着継手をする	箇所	54	
	ポリエチレン管継手工	径100mm 融着継手をする	箇所	2	
	ポリエチレン管継手工	径75mm 融着継手をする	箇所	2	
	メカニカル継手工	径150mm メカニカル継手をする	口	1	
	フランジ継手工	径150mm JWVA 7.5K (0.74MPa)	口	1	
	不断水連絡工(管据付含む)	φ75×φ75 H=900mm	箇所	1	
	仕切弁設置工(管据付含む)	φ150mm H=900mm	箇所	1	
	明示テープ布設工		m	244.8	
	廃プラ処分費		kg	6.6	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
土工 (1工区) 本設					第 0003 号 明細表
	舗装版切断(施工パッケージ)	アスファルト舗装版 15cm以下	m	490	
	舗装版直接掘削・積込工	山積0.28m3 (0.20m3)	m2	135	
	管路掘削工 (バックホウ掘削積込)	砂・砂質土 クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3)	m3	145	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3) RC-40	m3	57	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3) クッション用砂	m3	71	
	発生土運搬費	砂・砂質土 8 km	m3	145	
	整地(施工パッケージ)	残土受入れ地での処理	m3	145	
	アスファルト塊運搬費	12.2 km	m3	136	
	建設廃棄物受入れ料金	As 塊 (株) 芸濃	m3	136	
	表層工・人力施工 (車道・路肩)	仕上り厚 3cm 再生密粒度アスコン (13) 締め固め後密度 2350kg/m3	m2	135	
	路盤工 機械	下層路盤 施工厚= 16 cm RC-40 再生材 1.8m未満	m2	135	
	区画線工 [溶融式・手動] (標準単価)	実線 幅 15cm 1.5mm (標準) 白	m	246	
	汚泥運搬・処分工		m3	11	
資材 (2工区) 本設					第 0004 号 明細表
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ150mm	EF受口付直管	本	31	
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ100mm	EF受口付直管	本	1	
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ75mm	EF受口付直管	本	1	
	ソフトシール弁 (EF管対応型) φ150mm		個	2	
	不排水仕切弁 φ75	HPE用	基	1	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 鉄蓋 情報5項目取付式	H=150 JWWA B 132	個	3	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 調整リング	H=50 JWWA K 148 PR25(K)	組	6	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 上部壁	H=150 JWWA K 148 RB25(A)	個	3	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 下部壁	H=300 JWWA K 148 RC25(C)	個	3	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 底板	H=50 JWWA K 148 PR25(S)	個	3	
	EF片受レジェーサ φ150mm×φ100mm		個	1	
	EF片受レジェーサ φ100mm×φ75mm		個	1	
	EFソケット φ150		個	3	
	EFソケット φ75		個	1	
	管路識別マーカー杭		個	12	
	管表示テープ 埋設タイプ	150mm	m	1824	
	EF管用耐分水栓 φ150mm×φ50mm	耐震型 (PPエコソケット・メタルパッキン含む)	個	1	
	EF管用耐分水栓 φ150mm×φ25mm	耐震型 (PPエコソケット・メタルパッキン含む)	個	2	
	EF管用耐分水栓 φ150mm×φ20mm	耐震型 (PPエコソケット・メタルパッキン含む)	個	3	
	EF管用耐分水栓 φ150mm×φ13mm PPエコソケット20×p13	耐震型 (PPエコソケット・メタルパッキン含む)	個	4	
	ポリエチレンパイプ 1種 φ50mm	外径60.0mm 肉厚8.0mm 重量1216g/m	m	05	
	ポリエチレンパイプ 1種 φ25mm	外径34.0mm 肉厚5.0mm 重量423g/m	m	25	
	ポリエチレンパイプ 1種 φ20mm	外径27.0mm 肉厚4.0mm 重量269g/m	m	45	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	ポリエチレンパイプ 1種 φ13mm	外径21.5mm 肉厚3.5mm 重量184g/m	m	8	
	ポリジョイント (P Vソケット) φ50mm	耐震型・ワンタッチ式	個	1	
	ポリジョイント (P Vソケット) φ25mm	耐震型・ワンタッチ式	個	2	
	ポリジョイント (P Vソケット) φ20mm	耐震型・ワンタッチ式	個	3	
	ポリジョイント (P Vソケット) φ13mm	耐震型・ワンタッチ式	個	4	
労務 (2工区) 本設					第 0005 号 明細表
	ポリエチレン管据付工	径150mm	m	156.4	
	ポリエチレン管据付工	径100mm	m	5.4	
	ポリエチレン管据付工	径75mm	m	5	
	ポリエチレン管据付工	径50mm	m	0.5	
	ポリエチレン管据付工	径25mm	m	2.5	
	ポリエチレン管据付工	径20mm	m	4.5	
	ポリエチレン管据付工	径13mm	m	8	
	ポリエチレン管継手工	径150mm 融着継手をする	箇所	39	
	ポリエチレン管継手工	径100mm 融着継手をする	箇所	2	
	ポリエチレン管継手工	径75mm 融着継手をする	箇所	3	
	不断水仕切弁設置工 (筐据付含む)	φ75mm、H=900mm	箇所	1	
	仕切弁設置工 (筐据付含む)	φ150mm H=900mm	箇所	2	
	明示テープ布設工		m	182.4	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 150mm 給水管呼び径 50mm ポリエチレン管	箇所	1	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 150mm 給水管呼び径 25mm ポリエチレン管	箇所	2	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 150mm 給水管呼び径 20mm ポリエチレン管	箇所	3	
	サドル分水栓建込み工	ポリエチレン管、本管呼び径 150mm、給水管呼び径 13mm	箇所	4	
	ポリエチレン管継手工	径50mm 融着継手としない	口	3	
	ポリエチレン管継手工	径25mm 融着継手としない	口	6	
	ポリエチレン管継手工	径20mm 融着継手としない	口	9	
	ポリエチレン管継手工	径13mm 融着継手としない	口	12	
土工 (2工区) 本設					第 0006 号 明細表
	舗装版切断 (施工パッケージ)	アスファルト舗装版 15cm以下	m	370	
	舗装版直接掘削・積込工	山積0.28m3 (0.20m3)	m2	102	
	管路掘削工 (バックホウ掘削積込)	砂・砂質土 クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3)	m3	113	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3) RC-40	m3	40	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m3 (0.20m3) クッション用砂	m3	53	
	発生土運搬費	砂・砂質土 8 km	m3	113	
	整地 (施工パッケージ)	残土受け入れ地での処理	m3	113	
	アスファルト塊運搬費	12.2 km	m3	4.1	
	建設廃棄物受入れ料金	As 塊 (株) 芸濃	m3	4.1	
	表層工・人力施工 (車道・路肩)	仕上り厚 3cm 再生密粒度アスコン (13) 締め固め後密度 2350kg/m3	m2	102	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	路盤工 機械	下層路盤 施工厚= 16 cm RC-40 再生材 1.8m未満	m2	102	
	汚泥運搬・処分工		m3	0.3	
資材 (3工区) 本設					第 0007 号 明細表
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ150mm	EF受口付直管	本	3	
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ100mm	EF受口付直管	本	1	
	ポリエチレン管 (融着接合管) φ75mm	EF受口付直管	本	6	
	ソフトシール弁 (EF管対応型) φ150mm		個	1	
	ソフトシール弁 (EF管対応型) φ75mm		個	1	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 鉄蓋 情報5項目取付式	H=150 JWVA B 132	個	2	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 調整リング	H=50 JWVA K 148 PR25(K)	組	4	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 上部壁	H=150 JWVA K 148 RB25(A)	個	2	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 下部壁	H=300 JWVA K 148 RC25(C)	個	2	
	仕切弁ボックス (日本協円形1号) 底板	H=50 JWVA K 148 PR25(S)	個	2	
	EF片受レジュース φ150mm×φ100mm		個	1	
	EF片受レジュース φ100mm×φ75mm		個	1	
	EFソケット φ150		個	1	
	管路識別マーカー杭		個	4	
	管表示テープ 埋設タイプ	150mm	m	55.5	
	EF管用ナール分水栓 φ75mm×φ50mm	耐震型 (PPエソソケット・メタルパッキン含む)	個	1	
	ポリエレンパイプ 1種 φ50mm	外径60.0mm 肉厚8.0mm 重量1216g/m	m	2	
	ポリジョイント (PVCソケット) φ50mm	耐震型・ワンタッチ式	個	1	
	融着接合管用鋳鉄製キャップ 離脱防止付 φ75mm		個	1	
労務 (3工区) 本設					第 0008 号 明細表
	ポリエレン管据付工	径150mm	m	18	
	ポリエレン管据付工	径100mm	m	5.5	
	ポリエレン管据付工	径75mm	m	30	
	ポリエレン管据付工	径50mm	m	2	
	ポリエチレン管継手工	径150mm 融着継手をする	箇所	7	
	ポリエチレン管継手工	径100mm 融着継手をする	箇所	2	
	ポリエチレン管継手工	径75mm 融着継手をする	箇所	6	
	メカニカル継手工	径150mm メカニカル継手をする	口	1	
	仕切弁設置工 (管据付含む)	φ150mm H=900mm	箇所	1	
	仕切弁設置工 (管据付含む)	φ75mm H=900	箇所	1	
	明示テープ布設工		m	55.5	
	サドル分水栓建込み工	本管呼び径 75mm 給水管呼び径 50mm ポリエチレン管	箇所	1	
	ポリエチレン管継手工	径50mm 融着継手としない	口	3	
土工 (3工区) 本設					第 0009 号 明細表
	舗装版切断 (施工パッケージ)	アスファルト舗装版 15cm以下	m	120	

数量総括表

工事区分、工種、種別、細別	明 細	規 格	単 位	数 量	摘 要
	舗装版直接掘削・積込工	山積0.28m ³ (0.20m ³)	m ²	32	
	管路掘削工 (バックホウ掘削積込)	砂・砂質土 クローラ型 山積0.28m ³ (0.20m ³)	m ³	35	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m ³ (0.20m ³) RC-40	m ³	13	
	管路埋戻工 (機械埋戻)	クローラ型 山積0.28m ³ (0.20m ³) クッション用砂	m ³	16	
	発生土運搬費	砂・砂質土 8 km	m ³	35	
	整地(施工パッケージ)	残土受け入れ地での処理	m ³	35	
	アスファルト塊運搬費	12.2 km	m ³	13	
	建設廃棄物受入れ料金	As塊 (株) 芸濃	m ³	13	
	表層工・人力施工 (車道・路肩)	仕上り厚 3cm 再生密粒度アスコン(13) 締め固め後密度 2350kg/m ³	m ²	32	
	路盤工 機械	下層路盤 施工厚= 16 cm RC-40 再生材 1.8m未満	m ²	32	
	汚泥運搬・処分工		m ³	01	
全工種共通 (仮設工)					
仮設工					
交通管理工					第 0010 号 明細表
	交通誘導警備員A		人	41	
	交通誘導警備員B		人	82	
02:消火栓					
消火栓					
消火栓					
資材					第 0011 号 明細表
	PE差口付鋳鉄製T字管 (G型) φ150mm×φ75mm		個	2	
	地下式消火栓・単口 (浅層埋設対応) φ75mm×φ65mm	耐震補修弁フランジ補強バッキン・ホルト付	基	2	
	ダクタイル鋳鉄管 フランジ短管	φ75, L=150, RF-GF, 内面球形樹脂粉体 7.5K	本	2	
	消火栓・空気弁レジンボックスA	A450×350-200 (H=200) CTC350×450同等品	個	2	
	消火栓・空気弁用角型調整リング	35×45型-50 (H=50) CTC350×450同等品	個	4	
	消火栓・空気弁レジンボックスB	B450×350-100 (H=100) CTC350×450同等品	個	2	
	消火栓・空気弁レジンボックスC	C450×350-100 (H=100) CTC350×450同等品	個	2	
	消火栓・空気弁レジンスラブS	S680×200-40 (H=40) CTC350×450同等品	個	2	
労務					第 0012 号 明細表
	消火栓設置工	φ75mm、筐設置含む	箇所	2	

1工区 HPE $\phi 150 \sim \phi 75$ 資材(本設)

名 称	規 格	略 図 及 び 算 式	数 量	単 位
【資材】				
EF受口付直管	$\phi 150$	直管 45 切管 2 + 1	47	本
	$\phi 100$	直管 1 切管 0 + 1	1	本
	$\phi 75$	直管 1 切管 0 + 1	1	本
PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	$\phi 150$	1	1	基
DIP用 不断水T字管	$\phi 75 \times \phi 75$	1	1	基
仕切弁筐(円形1号)	鉄蓋 JWWA B 132	ソフト $\phi 150$ 不断水 1 + 1	2	個
	調整リング RB35(K)	2 + 2	4	個
	上部壁 RB35(A)	1 + 1	2	個
	下部壁 RB35(C)	1 + 1	2	個
	底版 RB35(P)	1 + 1	2	個
EF片受バンド	$\phi 150, 22^\circ 1/2$	2	2	個
	$\phi 150, 11^\circ 1/4$	2	2	個
EF片受レデューサー	$\phi 150 \times \phi 100$	1	1	個
	$\phi 100 \times \phi 75$	1	1	個
EFチーズ	$\phi 150$	2	2	個
EFフランジ短管	$\phi 75$	1	1	個
マーカー杭		8	8	個
管明示テープ	150mm	HPE $\phi 150$ HPE $\phi 100$ HPE $\phi 75$ 234.4 + 5.4 + 5.0	244.8	m
HPE用鋳鉄製キャップ	$\phi 150$	1	1	個

1工区 HPE φ 150～φ 75 労務(本設)

名称	規格	略図及び算式	数量	単位
【労務】				
ポリエチレン管布設工	φ 150	234.4	234.4	m
	φ 100	5.4	5.4	m
	φ 75	5.0	5.0	m
ポリエチレン管切断工	φ 150	2	2	口
融着継手工	φ 150	直管 45 ベンド 4 ソケット 0 甲切 0 チーズ 4 短管 0 レデュース 1 + + + + + + +	54	口
	φ 100	直管 1 ベンド 0 ソケット 0 甲切 0 チーズ 0 短管 0 レデュース 1 + + + + + + +	2	口
	φ 75	直管 1 ベンド 0 ソケット 0 甲切 0 チーズ 0 短管 1 レデュース 0 + + + + + + +	2	口
メカニカル継手工	φ 150	キャップ 1	1	口
フランジ継手工	φ 75	短管 1	1	口
不断水連絡工	φ 75 × φ 75 管含む	1	1	箇所
仕切弁設置工	φ 75 × φ 75 管含む	ソフト ドレイン 1 + 0	1	箇所
	φ 150			
管明示テープ布設工		244.8	244.8	m
廃プラ処分費	HPE φ 150	重量 8.680 延長 0.8 = 6.6402	6.6	kg
			6.6	kg

能褒野町 1工区

HPE φ 150 片受付 直管 (本) l=5.0m	HPE φ 100 片受付 直管 (本) l=5.0m	HPE φ 75 片受付 直管 (本) l=5.0m	HPE φ 150 甲切管 (m)	HPE φ 150 乙切管 (m)	EF片受バンド			EF片受レデューサー		EFチーズ φ150×φ150 (個)	EFフランジ 短管 φ75 (個)	PE挿し口付 ソフトシール 仕切弁 φ150 (基)	PE挿し口付 鋳鉄製 T字管 φ150×φ75 (個)	EF ソケット φ150 (個)						布設延長 (累計)			
					45° φ150 (個)	22° 1/2 φ150 (個)	11° 1/4 φ150 (個)	φ150× φ100 (個)	φ100× φ75 (個)						φ150×φ150 (個)	φ75 (個)	φ150×φ75 (個)	φ150 (個)	φ150×φ75 (個)		φ150 (個)		
22	1	1		2.36				1	1	1	1	1											
22				3.46						1													
1																							
計	45.0	1.0	1.0	0.000	5.825	0	2	2	1	1	2	1	1	0	0						0	0	
管長	5	5	5			0.61	0.53	0.49	0.5	0.42	0.5	0.22	1.1	0.93	0								布設延長
延長	225	5	5	0	5.82	0	1.06	0.98	0.5	0.42	1	0.22	1.1	0	0							L=	246.1

2工区 HPE φ150～φ75、PP φ50～PP φ13 資材(本設)

名 称	規格	略図及び算式	数 量	単 位
【資材】				
EF受口付直管	φ150	直管 切管 31 + 0	31	本
	φ100	直管 切管 1 + 0	1	本
	φ75	直管 切管 1 + 0	1	本
PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ150	2	2	基
HPE用 不断水仕切弁	φ75	1	1	基
仕切弁筐(円形1号)	鉄蓋	ソフトφ150 不断水 2 + 1	3	個
	調整リング RB35(K)	4 + 2	6	個
	上部壁 RB35(A)	2 + 1	3	個
	下部壁 RB35(C)	2 + 1	3	個
	底版 RB35(P)	2 + 1	3	個
EF片受レデューサー	φ150×φ100	1	1	個
	φ100×φ75	1	1	個
EFソケット	φ150	3	3	個
	φ75	1	1	個
マーカー杭		12	12	個
管明示テープ	150mm	HPEφ150 HPEφ100 HPEφ75 PPφ50 PPφ25 PPφ20 PPφ13 156.4 + 5.4 + 5.0 + 0.5 + 2.5 + 4.5 + 8.0	182.4	m
HPE用 サドル分水栓	φ150×φ50	1	1	個
	φ150×φ25	2	2	個
	φ150×φ20	3	3	個
	φ150×φ13	4	4	個
ポリエチレンパイプ	φ50	給水工 0.5	0.5	m
	φ25	給水工 給水工 2.0 + 0.5	2.5	m
	φ20	給水工 給水工 給水工 2.0 + 2.0 + 0.5	4.5	m
	φ13	給水工 給水工 給水工 給水工 2.0 + 2.0 + 2.0 + 2.0	8.0	m
PVソケット	φ50	1	1	個
	φ25	2	2	個
	φ20	3	3	個
	φ13	4	4	個

2工区 HPE φ150～φ75、PP φ50～PP φ13 労務(本設)

名 称	規格	略図及び算式								数 量	単位	
【労務】												
ポリエチレン管布設工	φ150	156.4								156.4	m	
	φ100	5.4								5.4	m	
	φ75	5.0								5.0	m	
	φ50	0.5								0.5	m	
	φ25	2.5								2.5	m	
	φ20	4.5								4.5	m	
	φ13	8.0								8.0	m	
融着継手工	φ150	直管	ベンド	ソケット	甲切	チーズ	短管	レデューサー				
		31	+ 0	+ 6	+ 1	+ 0	+ 0	+ 1	39	口		
		直管	ベンド	ソケット	甲切	チーズ	短管	レデューサー				
φ100	1	+ 0	+ 0	+ 0	+ 0	+ 0	+ 1	2	口			
	直管	ベンド	ソケット	甲切	チーズ	短管	レデューサー					
φ75 管含む	1	+ 0	+ 2	+ 0	+ 0	+ 0	+ 0	3	口			
	φ75 管含む	1								1	箇所	
仕切弁設置工	φ150	ソフト	ドレーン									
		2	+ 0									
管明示テープ布設工	182.4								182.4	m		
サドル分水栓取付工	ポリエチレン管 φ150×φ50	1								1	箇所	
	ポリエチレン管 φ150×φ25	2								2	箇所	
	ポリエチレン管 φ150×φ20	3								3	箇所	
	ポリエチレン管 φ150×φ13	4								4	箇所	
PP継手工	φ50	ソケット	エルボ	サドル								
		2	+ 0	+ 1								
		ソケット	エルボ	サドル	おねじ							
		4	+ 0	+ 2	+ 0							
φ25	ソケット	エルボ	サドル									
	6	+ 0	+ 3									
φ20	ソケット	エルボ	サドル									
	8	+ 0	+ 4									
φ13	ソケット	エルボ	サドル									
	8	+ 0	+ 4									

3工区 HPE φ 150～φ 75、PP φ 50 資材(本設)

名称	規格	略図及び算式				数量	単位		
【資材】									
EF受口付直管	φ 150	直管	切管						
		3	+	0		3	本		
	φ 100	直管	切管			1	本		
		1	+	0					
PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ 75	直管	切管						
		6	+	0		6	本		
	φ 150	1				1	基		
	φ 75	1				1	基		
仕切弁筐(円形1号)	鉄蓋	ソフトφ150		ソフトφ75					
	JWWA B 132	1	+	1		2	個		
	調整リング								
	RB35(K)	2	+	2		4	個		
	上部壁								
	RB35(A)	1	+	1		2	個		
	下部壁								
	RB35(C)	1	+	1		2	個		
	底版								
	RB35(P)	1	+	1		2	個		
EF片受レデューサー	φ 150×φ 100	1				1	個		
	φ 100×φ 75	1				1	個		
EFソケット	φ 150	1				1	個		
マーカーク杭		4				4	個		
管明示テープ	150mm	HPE φ 150	HPE φ 100	HPE φ 75	PP φ 50				
		18.0	+	5.5	+	30.0	+	2.0	55.5
HPE用 サドル分水栓	φ 75×φ 50	1				1	個		
ポリエチレンパイプ	φ 50	給水工							
		2.0				2.0	m		
PVソケット	φ 50	1				1	個		
HPE用鋳鉄製キャップ	φ 75	1				1	個		

切管調書

HPE φ 150 (L =5.00m/本)						HIVP φ 100 (L =5.00m/本)					HIVP φ 150 (L =5.00m/本)									
甲切管 m	乙切管			本数 本	切断工 ヶ所(口)	残管長 m	切管				本数 本	切断工 ヶ所(口)	残管長 m	切管				本数 本	切断工 ヶ所(口)	残管長 m
	m	m	m				m	m	m	m				m	m	m	m			
2.47	2.36			1	2	0.165														
0.94	3.46			1	2	0.600														
				2	4	0.765	計				0	0	0.000	計				0	0	0.000

消火栓

名 称	規格	略 図 及 び 算 式	数 量	単 位
【資材】				
PE挿し口付 鋳鉄製T字管	φ150×φ75	1 + 1	2	本
地下式消火栓 耐震補修弁H=150付	単口 φ75×φ65	2	2	個
フランジ短管 RF-GF	DCIP φ75×H150	2	2	本
消火栓ボックス(角型)	蓋枠 H=200mm	2	2	組
	調整リング 450×350 H=50mm	4	4	個
	上部壁 450×350 H=100mm	2	2	個
	下部壁 450×350 H=200mm	2	2	個
	底板 680×200 H=40mm	2	2	個
【労務】				
消火栓設置工 (筐据付・補修弁・ フランジ短管等取付含)		2	2	箇所

HPE φ 150		延長L=	235.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	管外径区分	10
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	1工区・HPE φ 150本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	235.50	×	2.00			m	471.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	235.50	×	0.55			m ²	129.5				
掘削工	砂質土	235.50	×	0.59			m ³	138.9				
埋め戻し工	RC-40	235.50	×	0.23			m ³	54.2				
埋め戻し工	砂	235.50	×	0.29			m ³	68.3				
発生土運搬	砂質土	235.50	×	0.59			m ³	138.9				
整地工		138.90					m ³	138.9				
残塊処理	As	129.50	×	0.10			m ³	12.95				
残塊処分費	As						m ³	12.95				
表層工	再生As, t=3cm	235.50	×	0.55			m ²	129.5				
路盤工	RC-40, t=16cm	235.50	×	0.55			m ²	129.5				
区画線工	W=15cm、白	235.50					m	235.5				

土 工 数 量 表

1工区・HPE φ 150本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

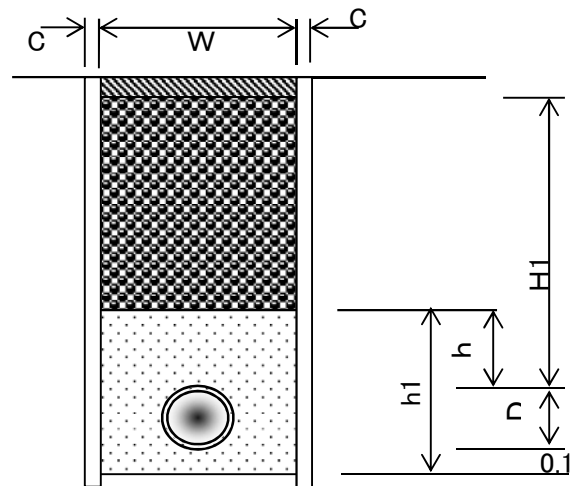
HPE φ 150		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.180	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55 × (0.8 +	0.180 +	0.1) =	0.59 m ³
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55 × (0.87 -	0.3 -	0.16) =	0.23 m ³
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55 ×	0.580 -	0.0254 =	0.29 m ³	
	掘削土量				
発生土運搬=	0.59 m ³				

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	HPE φ 150	180.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2: 10	管外径	180
W: 10	掘削幅	0.55



HPE φ 100		延長L=	5.40	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	管外径区分	8
		矢板厚t=		cm	仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=		cm		16
名 称	形 状 寸 法	1工区・HPE φ 100本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	5.40	×	2.00			m	10.8				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
掘削工	砂質土	0.56	×	5.40			m ³	3.0				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	5.40			m ³	1.2				
埋め戻し工	砂	0.28	×	5.40			m ³	1.5				
発生土運搬	砂質土	0.56	×	5.40			m ³	3.0				
整地工		3.00					m ³	3.0				
残塊処理	As	3.00	×	0.10			m ³	0.3				
残塊処分費	As						m ³	0.3				
表層工	再生As, t=3cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
路盤工	RC-40, t=16cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
区画線工	W=15cm、白	5.40					m	5.4				

土 工 数 量 表

1工区・HPE φ 100本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

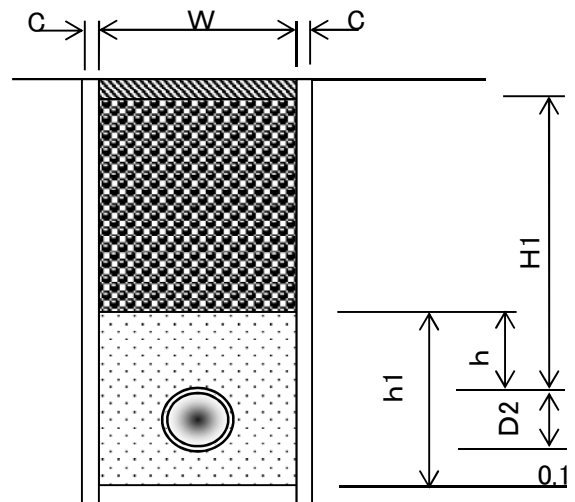
HPE φ 100		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.125	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55	× (0.80	+ 0.125	+ 0.1) =	0.56 m ³
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55	× (0.87	- 0.30	- 0.16) =	0.23 m ³
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55	× 0.53	- 0.0123 =	0.28 m ³	
	掘削土量				
発生土運搬=	0.56	m ³			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	HPE φ 100	125.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	8	管外径	125
W:	8	掘削幅	0.55



HPE φ 75		延長L=	5.20	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	10	cm	管外径区分	7
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	1工区・HPE φ 100本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	5.20	×	2.00			m	10.4				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	5.20	×	0.55			m ²	2.9				
掘削工	砂質土	0.54	×	5.20			m ³	2.8				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	5.20			m ³	1.2				
埋め戻し工	砂	0.26	×	5.20			m ³	1.4				
発生土運搬	砂質土	0.54	×	5.20			m ³	2.8				
整地工		2.80					m ³	2.8				
残塊処理	As	2.90	×	0.10			m ³	0.3				
残塊処分費	As						m ³	0.3				
表層工	再生As, t=3cm	5.20	×	0.55			m ²	2.9				
路盤工	RC-40, t=16cm	5.20	×	0.55			m ²	2.9				
区画線工	W=15cm、白	5.20					m	5.2				

土 工 数 量 表

1工区・HPE φ 100本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

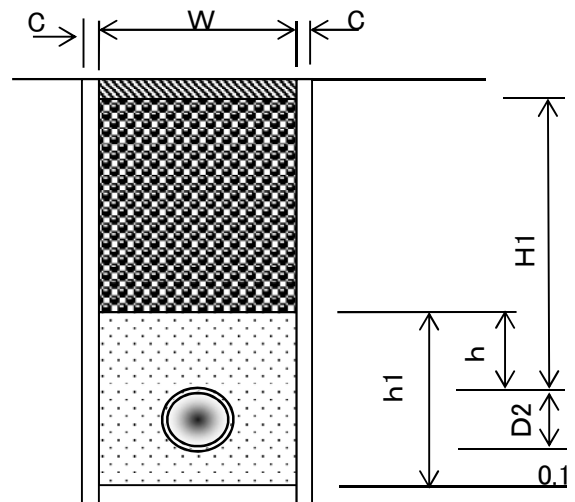
HPE φ 75	掘削幅(W)	矢板厚(C)			
管外径(D2) 0.090	掘削幅(W) 0.55	+	=	0.55	m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂		
掘削土量 =	0.55 × (0.8 +	0.090 +	0.1) =	0.54 m ³
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻 =	0.55 × (0.87 -	0.3 -	0.16) =	0.23 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻 =	0.55 ×	0.490 -	0.0064 =	0.26	m ³
掘削土量					
発生土運搬 =	0.54				m ³

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	HPE φ 75	90.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	7	管外径	90
W:	7	掘削幅	0.55



HPE φ 150		延長L=	159.60	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	10
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・HPE φ 150本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	159.60	×	2.00			m	319.2				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	159.60	×	0.55			m ²	87.8				
掘削工	砂質土	0.63	×	159.60			m ³	100.5				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	159.60			m ³	36.7				
埋め戻し工	砂	0.29	×	159.60			m ³	46.3				
発生土運搬	砂質土	0.63	×	159.60			m ³	100.5				
整地工		100.50					m ³	100.5				
残塊処理	As	87.80	×	0.04			m ³	3.51				
残塊処分費	As						m ³	3.51				
表層工	再生As, t=3cm	159.60	×	0.55			m ²	87.8				
路盤工	RC-40, t=16cm	159.60	×	0.55			m ²	87.8				

土 工 数 量 表 W

2工区・HPE φ 150本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

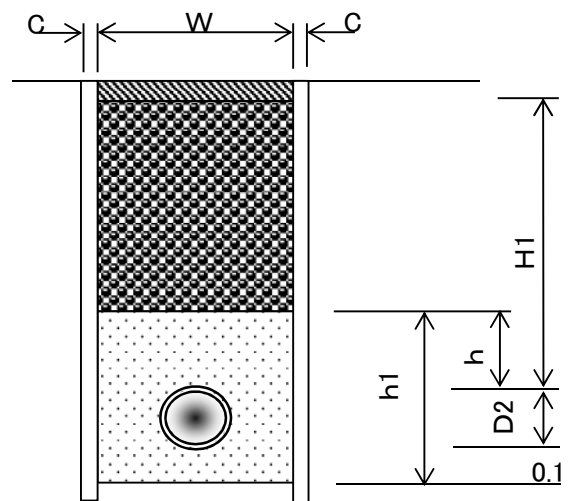
HPE φ 150		掘削幅 (W)		矢板厚 (C)	
管外径 (D2)	0.180	掘削幅 (W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅 (W)	管天 (H1)	管外径	敷砂	
掘削土量 =	0.55 × (0.86 +	0.180 +	0.1)	= 0.63 m ³
	掘削幅 (W)	管天 (H1)	砂埋戻厚 (h)	路盤	
碎石埋戻 =	0.55 × (0.87 -	0.30 -	0.16)	= 0.23 m ³
	掘削幅 (W)	砂埋戻厚 (h1)	管断面積		
砂埋戻 =	0.55 ×	0.58 -	0.0254	= 0.29 m ³	
	掘削土量				
発生土運搬 =	0.63	m ³			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	HPE φ 150	180.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	10	管外径	180
W:	10	掘削幅	0.55



HPE φ 100		延長L=	5.40	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	8
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・HPE φ 100本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	5.40	×	2.00			m	10.8				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
掘削工	砂質土	0.60	×	5.40			m ³	3.2				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	5.40			m ³	1.24				
埋め戻し工	砂	0.28	×	5.40			m ³	1.5				
発生土運搬	砂質土	0.60	×	5.40			m ³	3.2				
整地工		3.20					m ³	3.2				
残塊処理	As	3.00	×	0.04			m ³	0.12				
残塊処分費	As						m ³	0.12				
表層工	再生As, t=3cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
路盤工	RC-40, t=16cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				

土 工 数 量 表

2工区・HPE φ 100本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

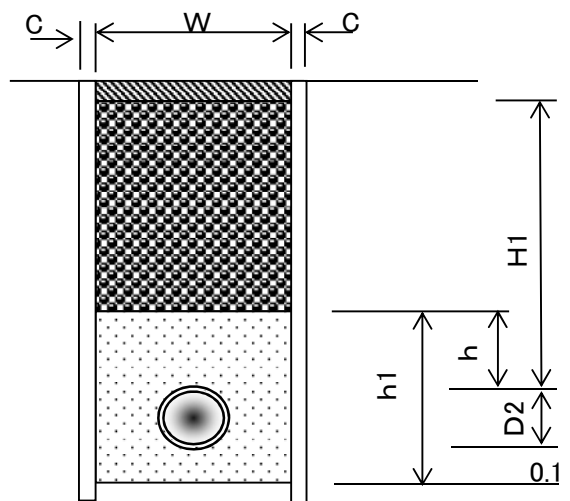
HPE φ 75	掘削幅 (W)	矢板厚 (C)	
管外径 (D2) 0.125	掘削幅 (W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅 (W)	管天 (H1)	管外径	敷砂
掘削土量 =	0.55 × (0.86 + 0.125 + 0.1)	= 0.60 m ³
掘削幅 (W)	管天 (H1)	砂埋戻厚 (h)	路盤
碎石埋戻 =	0.55 × (0.87 - 0.3 - 0.16)	= 0.23 m ³
掘削幅 (W)	砂埋戻厚 (h1)	管断面積	
砂埋戻 =	0.55 ×	0.53 - 0.0123	= 0.28 m ³
掘削土量			
発生土運搬 =	0.60		m ³

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	HPE φ 100	125.0	0.55
9	DGX φ 125	125.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	8	管外径	125
W:	8	掘削幅	0.55



HPE φ 75		延長L=	5.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	7
		矢板厚t=		cm	仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=		cm		16
名 称	形 状 寸 法	2工区・HPE φ 75本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	5.00	×	2.00				m	10.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	5.00	×	0.55				m ²	2.8			
掘削工	砂質土	0.58	×	5.00				m ³	2.9			
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	5.00				m ³	1.1			
埋め戻し工	砂	0.28	×	5.00				m ³	1.4			
発生土運搬	砂質土	0.58	×	5.00				m ³	2.9			
整地工		2.90						m ³	2.9			
残塊処理	As	2.80	×	0.04				m ³	0.11			
残塊処分費	As							m ³	0.11			
表層工	再生As, t=3cm	5.00	×	0.55				m ²	2.8			
路盤工	RC-40, t=16cm	5.00	×	0.55				m ²	2.8			

土 工 数 量 表

2工区・HPE φ 75本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

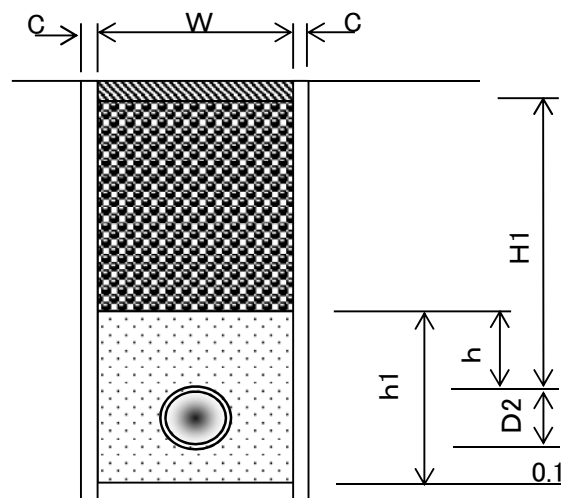
HPE φ 75	掘削幅 (W)	矢板厚 (C)	
管外径 (D2) 0.093	掘削幅 (W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削土量 =	掘削幅 (W)	管天 (H1)	管外径 敷砂
	0.55	× (0.86	+ 0.093
		+ 0.1) =	0.58 m ³
碎石埋戻 =	掘削幅 (W)	管天 (H1)	砂埋戻厚 (h)
	0.55	× (0.87	- 0.3
		- 0.16) =	0.23 m ³
砂埋戻 =	掘削幅 (W)	砂埋戻厚 (h1)	管断面積
	0.55	× 0.525	- 0.0068 =
			0.28 m ³
発生土運搬 =	掘削土量		
	0.58		m ³

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	HPE φ 75	90.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	7	管外径	93
W:	7	掘削幅	0.55



PP φ 50		延長L=	0.50	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	6
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・PP φ 50本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	0.50	×	2.00			m	1.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	0.50	×	0.55			m ²	0.3				
掘削工	砂質土	0.56	×	0.50			m ³	0.3				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	0.50			m ³	0.1				
埋め戻し工	砂	0.25	×	0.50			m ³	0.1				
発生土運搬	砂質土	0.56	×	0.50			m ³	0.3				
整地工		0.30					m ³	0.3				
残塊処理	As	0.30	×	0.04			m ³	0.01				
残塊処分費	As						m ³	0.01				
表層工	再生As, t=3cm	0.50	×	0.55			m ²	0.3				
下層路盤工	RC-40, t=16cm	0.50	×	0.55			m ²	0.3				

土 工 数 量 表

2工区・PPφ50本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

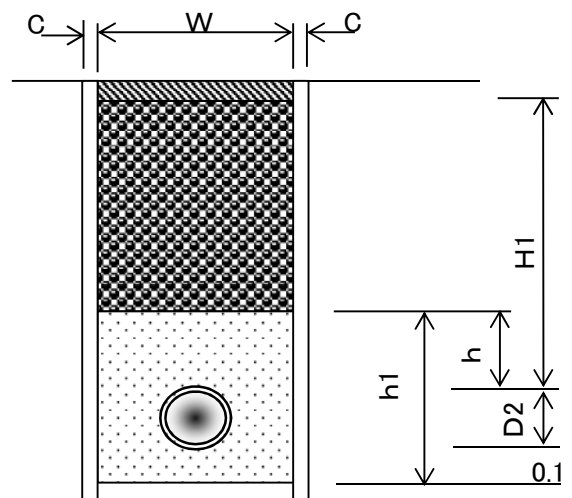
PPφ50	掘削幅(W)	矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.060	掘削幅(W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅(W)	管天(H)	管外径	敷砂
掘削土量 = 0.55 × (0.86 + 0.060 + 0.1) =			0.56 m ³
掘削幅(W)	管天(H)	砂埋戻厚(h)	路盤
碎石埋戻 = 0.55 × (0.87 - 0.3 - 0.16) =			0.23 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積	
砂埋戻 = 0.55 × 0.460 - 0.0028 =			0.25 m ³
掘削土量			
発生土運搬 = 0.56 m ³			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PPφ13	21.5	0.55
2	PPφ20	27.0	0.55
3	PPφ25	34.0	0.55
4	PPφ30	42.0	0.55
5	PPφ40	48.0	0.55
6	PPφ50	60.0	0.55
7	HPEφ75	90.0	0.55
8	DGXφ100	118.0	0.55
9	DGXφ125	143.0	0.55
10	DGXφ150	169.0	0.55
11	DGXφ200	220.0	0.60
12	DGXφ250	271.6	0.60
13	DGXφ300	322.8	0.70
14	DGXφ350	374.0	0.70
15	DGXφ400	425.6	1.05
16	DNSφ450	476.8	1.10

D2:	6	管外径	60
W:	6	掘削幅	0.55



PP φ 25		延長L=	2.50	m	管天H=	0.65	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	3
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・PP φ 25本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	2.50	×	2.00			m	5.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	2.50	×	0.55			m ²	1.4				
掘削工	砂質土	0.41	×	2.50			m ³	1.0				
埋め戻し工	RC-40	0.09	×	2.50			m ³	0.2				
埋め戻し工	砂	0.24	×	2.50			m ³	0.6				
発生土運搬	砂質土	0.41	×	2.50			m ³	1.0				
整地工		1.00					m ³	1.0				
残塊処理	As	1.40	×	0.04			m ³	0.06				
残塊処分費	As						m ³	0.06				
表層工	再生As, t=3cm	2.50	×	0.55			m ²	1.4				
下層路盤工	RC-40, t=16cm	2.50	×	0.55			m ²	1.4				

土 工 数 量 表

2工区・PPφ25本設工数量計算

管天(H) = 0.65 m

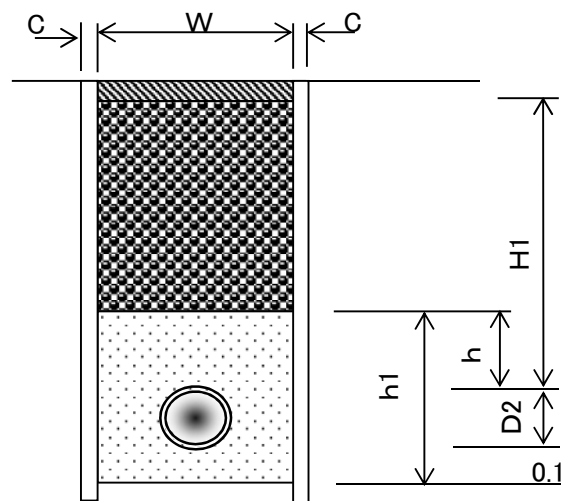
PPφ25	掘削幅(W)	矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.034	掘削幅(W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂
掘削土量 = 0.55 × (0.61 + 0.034 + 0.1) =			0.41 m ³
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤
碎石埋戻 = 0.55 × (0.62 - 0.3 - 0.16) =			0.09 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積	
砂埋戻 = 0.55 × 0.434 - 0.0009 =			0.24 m ³
掘削土量			
発生土運搬 = 0.41 m ³			

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PPφ13	21.5	0.55
2	PPφ20	27.0	0.55
3	PPφ25	34.0	0.55
4	PPφ30	42.0	0.55
5	PPφ40	48.0	0.55
6	PPφ50	60.0	0.55
7	HPEφ75	90.0	0.55
8	DGXφ100	118.0	0.55
9	DGXφ125	143.0	0.55
10	DGXφ150	169.0	0.55
11	DGXφ200	220.0	0.60
12	DGXφ250	271.6	0.60
13	DGXφ300	322.8	0.70
14	DGXφ350	374.0	0.70
15	DGXφ400	425.6	1.05
16	DNSφ450	476.8	1.10

D2:	3	管外径	34
W:	3	掘削幅	0.55



PP φ 20		延長L=	4.50	m	管天H=	0.65	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	2
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・PP φ 20本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	4.50	×	2.00			m	9.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	4.50	×	0.55			m ²	2.5				
掘削工	砂質土	0.41	×	4.50			m ³	1.8				
埋め戻し工	RC-40	0.09	×	4.50			m ³	0.4				
埋め戻し工	砂	0.23	×	4.50			m ³	1.0				
発生土運搬	砂質土	0.41	×	4.50			m ³	1.8				
整地工		1.80					m ³	1.8				
残塊処理	As	2.50	×	0.04			m ³	0.10				
残塊処分費	As						m ³	0.10				
表層工	再生As, t=3cm	4.50	×	0.55			m ²	2.5				
下層路盤工	RC-40, t=16cm	4.50	×	0.55			m ²	2.5				

土 工 数 量 表

2工区・PPφ20本設工数量計算

管天(H) = 0.65 m

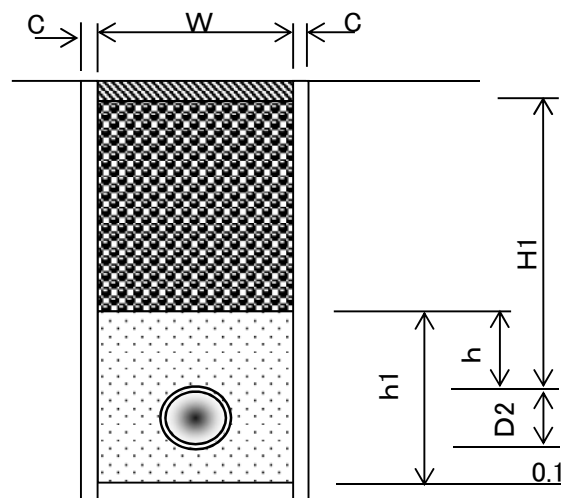
PPφ20	掘削幅(W)	矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.027	掘削幅(W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂
掘削土量 =	0.55 × (0.61 + 0.027 + 0.1)	= 0.41 m ³
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤
碎石埋戻 =	0.55 × (0.62 - 0.3 - 0.16)	= 0.09 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積	
砂埋戻 =	0.55 ×	0.427 - 0.0006	= 0.23 m ³
掘削土量			
発生土運搬 =	0.41	m ³	

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PPφ13	21.5	0.55
2	PPφ20	27.0	0.55
3	PPφ25	34.0	0.55
4	PPφ30	42.0	0.55
5	PPφ40	48.0	0.55
6	PPφ50	60.0	0.55
7	HPEφ75	93.0	0.55
8	DGXφ100	118.0	0.55
9	DGXφ125	143.0	0.55
10	DGXφ150	169.0	0.55
11	DGXφ200	220.0	0.60
12	DGXφ250	271.6	0.60
13	DGXφ300	322.8	0.70
14	DGXφ350	374.0	0.70
15	DGXφ400	425.6	1.05
16	DNSφ450	476.8	1.10

D2:	2	管外径	27
W:	2	掘削幅	0.55



PP φ 13		延長L=	8.00	m	管天H=	0.65	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	1
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	2工区・PP φ 13本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	8.00	×	2.00			m	16.0				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	8.00	×	0.55			m ²	4.4				
掘削工	砂質土	0.40	×	8.00			m ³	3.2				
埋め戻し工	RC-40	0.09	×	8.00			m ³	0.7				
埋め戻し工	砂	0.23	×	8.00			m ³	1.8				
発生土運搬	砂質土	0.40	×	8.00			m ³	3.2				
整地工		3.20					m ³	3.2				
残塊処理	As	4.40	×	0.04			m ³	0.18				
残塊処分費	As						m ³	0.18				
表層工	再生As, t=3cm	8.00	×	0.55			m ²	4.4				
下層路盤工	RC-40, t=16cm	8.00	×	0.55			m ²	4.4				

土 工 数 量 表

2工区・PPφ13本設工数量計算

管天(H) = 0.65 m

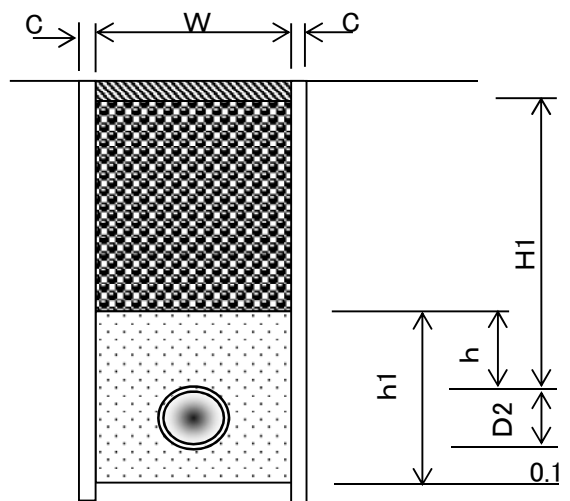
PPφ13	掘削幅(W)	矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.022	掘削幅(W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂
掘削土量 =	0.55 × (0.61 + 0.022 + 0.1)	= 0.40 m ³
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤
碎石埋戻 =	0.55 × (0.62 - 0.3 - 0.16)	= 0.09 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積	
砂埋戻 =	0.55 ×	0.422 - 0.0004	= 0.23 m ³
掘削土量			
発生土運搬 =	0.40		m ³

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PPφ13	21.5	0.55
2	PPφ20	27.0	0.55
3	PPφ25	34.0	0.55
4	PPφ30	42.0	0.55
5	PPφ40	48.0	0.55
6	PPφ50	60.0	0.55
7	HPEφ75	93.0	0.55
8	DGXφ100	118.0	0.55
9	DGXφ125	143.0	0.55
10	DGXφ150	169.0	0.55
11	DGXφ200	220.0	0.60
12	DGXφ250	271.6	0.60
13	DGXφ300	322.8	0.70
14	DGXφ350	374.0	0.70
15	DGXφ400	425.6	1.05
16	DNSφ450	476.8	1.10

D2:	1	管外径	21.5
W:	1	掘削幅	0.55



HPE φ 150	延長L=	20.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	10
	矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16

名 称	形 状 寸 法	3工区・HPE φ 150本設工数量計算				単 位	数 量	摘 要
舗装切断工	As, t=10cm以下	20.00	×	2.00		m	40.0	
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	20.00	×	0.55		m ²	11.0	
掘削工	砂質土	20.00	×	0.63		m ³	12.6	
埋め戻し工	RC-40	20.00	×	0.23		m ³	4.6	
埋め戻し工	砂	20.00	×	0.29		m ³	5.8	
発生土運搬	砂質土	20.00	×	0.63		m ³	12.6	
整地工		12.60				m ³	12.6	
残塊処理	As	11.00	×	0.04		m ³	0.44	
残塊処分費	As					m ³	0.44	
表層工	再生As, t=3cm	20.00	×	0.55		m ²	11.0	
路盤工	RC-40, t=16cm	20.00	×	0.55		m ²	11.0	

土 工 数 量 表

3工区・HPE φ 150本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

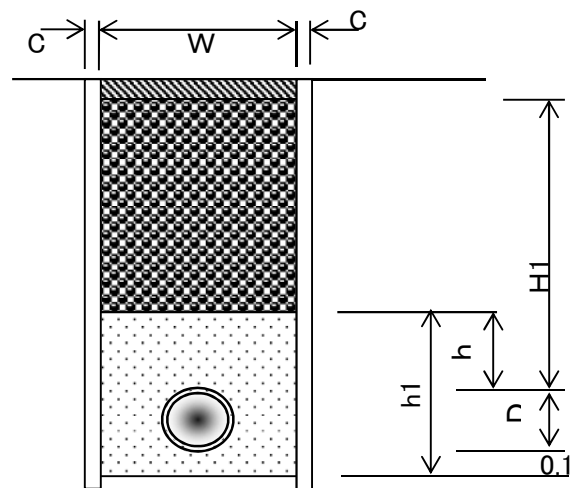
HPE φ 150		掘削幅(W)		+		矢板厚(C)		
管外径(D2)	0.180	掘削幅(W)	0.55	+	=	0.55	m	
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂				
掘削土量=	0.55	×	(0.86 + 0.180 + 0.1)	=	0.63	m ³		
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤				
碎石埋戻=	0.55	×	(0.87 - 0.3 - 0.16)	=	0.23	m ³		
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積					
砂埋戻=	0.55	×	0.580 - 0.0254	=	0.29	m ³		
	掘削土量							
発生土運搬=	0.63	m ³						

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	HPE φ 150	180.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2: 10	管外径	180
W: 10	掘削幅	0.55



HPE φ 100		延長L=	5.40	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	8
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	3工区・HPE φ 100本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	5.40	×	2.00			m	10.8				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
掘削工	砂質土	0.60	×	5.40			m ³	3.2				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	5.40			m ³	1.2				
埋め戻し工	砂	0.28	×	5.40			m ³	1.5				
発生土運搬	砂質土	0.60	×	5.40			m ³	3.2				
整地工		3.20					m ³	3.2				
残塊処理	As	3.00	×	0.04			m ³	0.1				
残塊処分費	As						m ³	0.1				
表層工	再生As, t=3cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				
路盤工	RC-40, t=16cm	5.40	×	0.55			m ²	3.0				

土 工 数 量 表

3工区・HPE φ 100本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

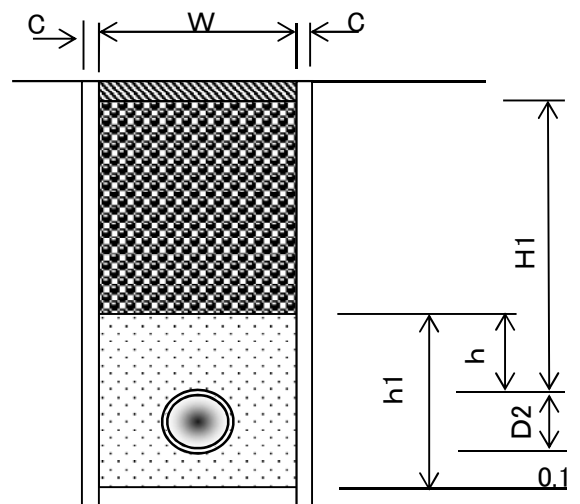
HPE φ 100		掘削幅(W)		矢板厚(C)	
管外径(D2)	0.125	掘削幅(W)	0.55	+	= 0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂	
掘削土量=	0.55 × (0.86 +	0.125 +	0.1) =	0.60 m ³
	掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤	
碎石埋戻=	0.55 × (0.87 -	0.3 -	0.16) =	0.23 m ³
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積		
砂埋戻=	0.55 ×	0.525 -	0.0123 =	0.28 m ³	
	掘削土量				
発生土運搬=	0.60 m ³				

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	DGX φ 75	93.0	0.55
8	HPE φ 100	125.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	8	管外径	125
W:	8	掘削幅	0.55



HPE φ 75		延長L=	30.90	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	7
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	3工区・HPE φ 75本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	30.90	×	2.00			m	61.8				
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	30.90	×	0.55			m ²	17.0				
掘削工	砂質土	0.58	×	30.90			m ³	17.9				
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	30.90			m ³	7.0				
埋め戻し工	砂	0.26	×	30.90			m ³	8.0				
発生土運搬	砂質土	0.58	×	30.90			m ³	17.9				
整地工		17.90					m ³	17.9				
残塊処理	As	17.00	×	0.04			m ³	0.7				
残塊処分費	As						m ³	0.7				
表層工	再生As, t=3cm	30.90	×	0.55			m ²	17.0				
路盤工	RC-40, t=16cm	30.90	×	0.55			m ²	17.0				

土 工 数 量 表

3工区・HPE φ 75本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

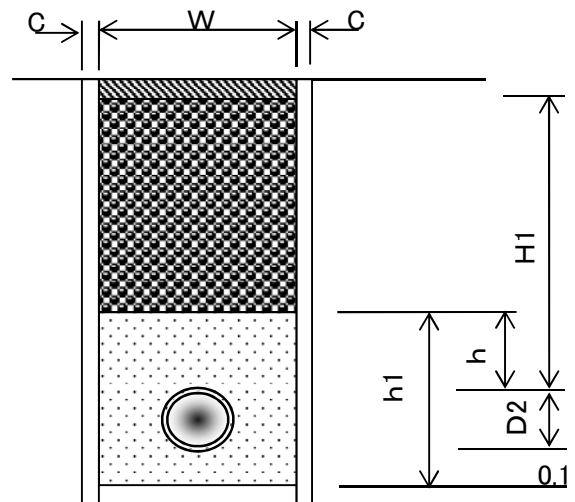
HPE φ 75	掘削幅(W)	矢板厚(C)	
管外径(D2) 0.093	掘削幅(W) 0.55	+	= 0.55 m
掘削幅(W)	管天(H1)	管外径	敷砂
掘削土量 =	0.55 × (0.86 + 0.093 + 0.1)	= 0.58 m ³
掘削幅(W)	管天(H1)	砂埋戻厚(h)	路盤
碎石埋戻 =	0.55 × (0.87 - 0.3 - 0.16)	= 0.23 m ³
掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積	
砂埋戻 =	0.55 ×	0.493 - 0.0068	= 0.26 m ³
掘削土量			
発生土運搬 =	0.58 m ³		

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	HPE φ 75	90.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	7	管外径	93
W:	7	掘削幅	0.55



PP φ 50		延長L=	2.00	m	管天H=	0.90	m	既設舗装厚・舗装取壊厚t=	4	cm	管外径区分	6
		矢板厚t=		cm				仮舗装厚t=	3	cm	路盤厚t=	16
名 称	形 状 寸 法	3工区・HPE φ 50本設工数量計算						単位	数 量	摘 要		
舗装切断工	As, t=10cm以下	2.00	×	2.00				m	4.0			
舗装版取り壊し工	As, t=10cm以下	2.00	×	0.55				m ²	1.1			
掘削工	砂質土	0.56	×	2.00				m ³	1.1			
埋め戻し工	RC-40	0.23	×	2.00				m ³	0.5			
埋め戻し工	砂	0.25	×	2.00				m ³	0.5			
発生土運搬	砂質土	0.56	×	2.00				m ³	1.1			
整地工		1.10						m ³	1.1			
残塊処理	As	1.10	×	0.04				m ³	0.04			
残塊処分費	As	0.04						m ³	0.04			
表層工	再生As, t=3cm	2.00	×	0.55				m ²	1.1			
路盤工	RC-40, t=16cm	2.00	×	0.55				m ²	1.1			

土 工 数 量 表

3工区・HPE φ 50本設工数量計算

管天(H) = 0.90 m

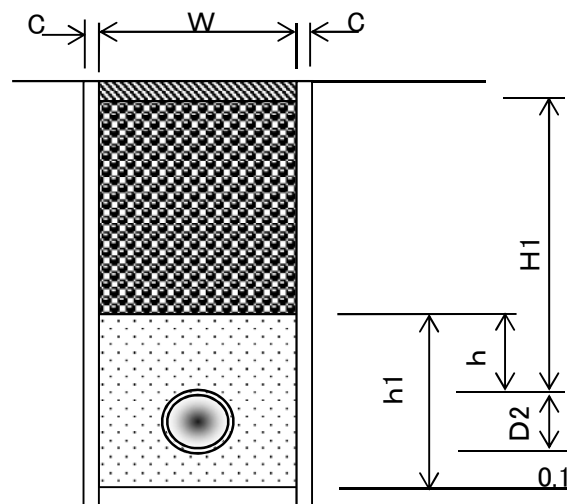
PP φ 50			掘削幅(W)			矢板厚(C)
管外径(D2)	0.060	掘削幅(W)	0.55	+	=	0.55 m
	掘削幅(W)	管天(H)	管外径	敷砂		
掘削土量=	0.55	× (0.86	+	0.060	+ 0.1) = 0.56 m ³
	掘削幅(W)	管天(H)	砂埋戻厚(h)	路盤		
碎石埋戻=	0.55	× (0.87	-	0.3	- 0.16) = 0.23 m ³
	掘削幅(W)	砂埋戻厚(h1)	管断面積			
砂埋戻=	0.55	×	0.460	-	0.0028	= 0.25 m ³
	掘削土量					
残土処理=	0.56 m ³					

※管天(H1)は、舗装厚削除済数量

D2:管外径一覧表(mm)

区分	管 種	管外径	掘削幅
1	PP φ 13	21.5	0.55
2	PP φ 20	27.0	0.55
3	PP φ 25	34.0	0.55
4	PP φ 30	42.0	0.55
5	PP φ 40	48.0	0.55
6	PP φ 50	60.0	0.55
7	HPE φ 75	93.0	0.55
8	DGX φ 100	118.0	0.55
9	DGX φ 125	143.0	0.55
10	DGX φ 150	169.0	0.55
11	DGX φ 200	220.0	0.60
12	DGX φ 250	271.6	0.60
13	DGX φ 300	322.8	0.70
14	DGX φ 350	374.0	0.70
15	DGX φ 400	425.6	1.05
16	DNS φ 450	476.8	1.10

D2:	6	管外径	60
W:	6	掘削幅	0.55



各種計算書【交通誘導警備員】

交通誘導警備員	施工管種	施工量	日当たり施工量	施工日数(日)	1日当り設置人数	交通誘導警備員設置人数(人)	備考
上水道単独							
1工区							
HPE φ 150	本設	235.5 m	15.0 m	16.0	3.0	48.0	
HPE φ 100	本設	5.4 m	15.0 m	1.0	3.0	3.0	
HPE φ 75	本設	5.0 m	20.0 m	1.0	3.0	3.0	
2工区							
HPE φ 150	本設	159.6 m	15.0 m	11.0	3.0	33.0	
HPE φ 100	本設	5.4 m	15.0 m	1.0	3.0	3.0	
HPE φ 75	本設	5.0 m	20.0 m	1.0	3.0	3.0	
PP φ 50	本設	0.5 m	25.0 m	1.0	3.0	3.0	
PP φ 25	本設	2.5 m	30.0 m	1.0	3.0	3.0	
PP φ 20	本設	4.5 m	30.0 m	1.0	3.0	3.0	
PP φ 13	本設	8.0 m	30.0 m	1.0	3.0	3.0	
3工区							
HPE φ 150	本設	20.0 m	15.0 m	2.0	3.0	6.0	
HPE φ 100	本設	5.4 m	15.0 m	1.0	3.0	3.0	
HPE φ 75	本設	30.9 m	20.0 m	2.0	3.0	6.0	
PP φ 50	本設	2.0 m	25.0 m	1.0	3.0	3.0	
						123.0	

上水道単独

交通誘導警備員A(昼間)1人 123人/3= 41人
 交通誘導警備員B(昼間)2人 123人/3×2= 82人